

平成30年6月13日
愛媛大学

2021（平成33）年度入試以降の入学者選抜方法の変更について（予告） 【第一報：調査書等の活用について】

愛媛大学の全学部（法文学部、教育学部、社会共創学部、理学部、医学部、工学部、農学部）は、「学力の三要素」⁽¹⁾を踏まえアドミッションポリシーに沿った選抜を推進するため、以下のとおり、高等学校が作成する「調査書」や志願者が作成する「活動報告書」⁽²⁾を活用する選抜を実施します。

本内容は現時点のものであり、今後、変更となる可能性があります。詳細は、「入学者選抜要項」（2020（平成32）年6月中旬公表予定）、「学生募集要項」（2020（平成32）年6月下旬以降順次公表予定）等で発表します。

1 一般選抜⁽³⁾（前期日程・後期日程）

大学入学共通テスト（新テスト）及び個別学力検査等により選抜します。個別学力検査等には、学部が指定する次の①～③のいずれかの方法を含めることで、より多面的・総合的な選抜を行います。

①「調査書」

②「面接」（「調査書」を参考とする。）

③「調査書」と本人が記載する「活動報告書」⁽²⁾等の書類

①～③は、いずれの場合も点数化します。

2 総合型選抜及び学校推薦型選抜⁽³⁾

大学入学共通テスト（新テスト）を課す選抜及び同テストを課さない選抜のいずれの場合であっても、「調査書」及び「活動報告書」⁽²⁾の評価を行います。さらに、選抜の種類に応じて、「調査書」及び「活動報告書」⁽²⁾以外の書類や他の方法を組み合わせ、より多面的・総合的な選抜を行います。

3 開始時期

以上は、全学部共通として、2021（平成33）年度入試から実施する予定です。

なお、次の学部では、先行して実施中又は実施予定です。

- ・ 社会共創学部：平成28年度入試以降、AO入試で「活動報告書」⁽²⁾を活用
- ・ 理学部：平成31年度入試以降、一般入試及び推薦入試で「調査書」を活用
- ・ 工学部：平成31年度入試以降、推薦入試で「活動報告書」⁽²⁾を活用

(1)「学力の三要素」とは「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を指します。

(2)「活動報告書」については、次のURLをご参照ください。

URL：<https://www.ehime-u.ac.jp/wp-content/uploads/2018/06/Activity-report.pdf>

(3)2021（平成33）年度入試以降、選抜区分の名称は、次のとおり変更となります。

「一般入試」⇒「一般選抜」

「AO入試」⇒「総合型選抜」 「推薦入試」⇒「学校推薦型選抜」